

1 平成 27 年 3 月期の連結業績（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

（百万円未満切捨て）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27 年 3 月期	89,204	3.7	3,421	△16.8	3,637	△13.8	2,101	△18.7
26 年 3 月期	86,037	29.9	4,113	92.7	4,221	73.4	2,585	49.0

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27 年 3 月期	84,707	37,385	42.9
26 年 3 月期	87,555	35,171	39.0

（注） 連結子会社は 9 社

2 平成 28 年 3 月期の連結業績予想（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通 期	96,000	7.6	3,800	11.1	3,800	4.5	2,300	9.5

※ 上記の予想は本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3 当期の事業の概況および次期の見通し

（1）事業の概況

建設業界においては、公共投資・民間投資ともに堅調に推移し、引き続き需要は底堅かった一方で、昨年度から続く労働者不足や、資機材・運送車両の不足に加え、技術者不足を原因としたゼネコンによる工事選別受注の影響が相まって、新規着工の停滞および工期の長期化といった問題が顕在化してきた状況にあります。このような経営環境の下、当社は顧客から選ばれる存在となるべく、引き続き品質と採算性を重視して的確な受注の確保に努めるとともに、より一層のコスト削減を推し進めることで、売上の確保と収益の向上を図ってまいりました。

重仮設事業では、戦略的な観点からの基盤強化と効率化を目指し、太洋株式会社との資本業務提携を実現するとともに、高強度鋼材を使用した山留材「ヒロセメガビーム」を新たに商品ラインアップに加えるなど、差別化による営業力の向上に努めてまいりました。工事部門においては、引き続き収益管理を徹底して利益率の改善を進めるとともに、品質の維持・向上に取り組んでまいりました。橋梁分野では、NETIS 登録工法である「G 栈橋」を活用した工期短縮の提案や、多発する自然災害に対する応急

・復旧用仮橋の迅速な提供を推進いたしました。さらに、人手不足の市場環境に適応する商品として、スライド式床板用鋼製型枠「フリースパンフォーム」のリース事業を新たに開始し、順次その取扱い地域を拡大してまいりました。

補強土事業では、昨年度に導入した補強材に従来の鉄を使用しない「テールアルメGSシリーズ」の販売を軌道に乗せるべく、組織変更を行い営業体制の強化を図るとともに、新たな壁面材として「テールアルメGSブロック」を開発しラインナップに加えるなど、部門を挙げてその営業を推進してまいりました。

(2) 次期の見通し

今後のわが国経済につきましては、企業業績の回復や賃金の改善に後押しされて景気は消費税率引上げの影響から脱しつつあるものの、各種景気指標は一進一退を続けており、海外発のリスク要因も散見されることから、このまま本格的な回復軌道に向かうか否かはなお予断を許さない状況が続くと予想されます。建設業界においては、首都圏のインフラ整備やリニア中央新幹線建設等の大型プロジェクトが動き出し、震災復興関連事業も継続するなど、需要は引き続き堅調に推移すると予測されますが、他方で、資材価格の高騰や人手不足などの課題も依然として残るため、全体としては楽観視できない市況で推移するものと見込まれます。このような経営環境の下、当社は、将来を見据えた企業体質の強化と収益構造の改善により、グループ全体を通じた売上高と収益の維持・向上を図ってまいります。同時に、人材の確保と育成を通じた強い組織作りや、安全活動をはじめとするリスク管理につきましても、引き続き最優先課題の一つとして取り組んでまいります。

4 役員の変動（平成 27 年 6 月 25 日付）

(1) 取締役の役職および担当の変更

取締役専務執行役員 伊藤 剛 重仮設事業本部長兼安全衛生管理者

(現 取締役専務執行役員 重仮設事業本部長兼開発営業部長兼総括安全衛生管理者)

取締役 村田 和隆 社長室長

(現 取締役常務執行役員 西日本支社長)

取締役常務執行役員 下元 伸彦 重仮設事業本部副本部長兼事業戦略室長兼東北支店長

(現 取締役常務執行役員 大阪本店長・名古屋支店管掌)

(2) 新任執行役員

執行役員 入口 純夫 重仮設事業本部調整購買部長

執行役員 平田 和久 経理部、経営監査部、事務管理部、業務管理部担当

以 上